



大阪部会(第 59 回)

日 時: 2018 年 6 月 30 日(土) 18:00~20:20

場 所: 同志社大学大阪サテライトキャンパス

【内容要旨】 第 59 回の大阪部会の出席者は 18 名。

(1)最初に、篠原総一代表(京都学園大学)から、最近の経済教育ネットワークの活動について、各部会の動向や、「先生のための夏休み経済教室」の内容が紹介された。あわせて、岡部ちはる氏(東京証券取引所)から経済教室への参加申込の状況などが報告された。

(2)その後、夏の経済教室で授業実践を発表する三者からの発表があった。

まず佐藤央隆氏(名古屋市立はとり中学)から、「織田信長と豊臣秀吉による租税制度について考えてみよう」と題する実践報告があった。この授業は、中学歴史分野の「天下統一への歩み」のところで登場する信長と秀吉による租税制度を比較し、後に公民分野で学ぶ現代の財政問題につなぐことを意図している。両者の行った政策について知識を得るばかりでなく、納税主体・課税主体・課税対象に分けて深く理解する、公平・中立・簡素という租税原則の視点から両者の政策の比較をする、などの新しい試みがなされている。

(3)次に安野雄一氏(大阪教育大学附属平野小学校)から「主体的・対話的で深い学び～日本の“お金”の使い方を考えよう～」と題した授業報告があった。安野氏は、価値判断・意思決定場面を組み入れた社会科授業を多く実践してきており、今回は日本の財政、社会保障問題を取り上げ、何に対してお金を使えば良いのかという点を、調べ、議論し、意見表明する授業構成となっている。小学校対象の授業であるが、中学、高校、そして大学でも活用できるような主体的・対話的で深い学びをめざす授業として出席者から評価された。

(4)中山義基氏(京都府立園部高等学校・附属中学校)からは、「将来どう働く?～次世代の労働を考える～」と題する授業報告があった。これは、前回の大阪部会で提案された「働くことの意味ー「働き方改革」を考える」を改訂し、実際に授業で行った結果を報告したものである。これも夏の経済教室で、加藤一誠氏(慶應大学)をアドバイザーとして発表が予定されている。着手したばかりの前回に比べ、授業意図がすっきりと伝わるものとなり、資料やロールプレイによって、手や身体を動かし、考えさせる授業となった。ただし、ロールプレイの設定が複雑すぎることや、将来について考えさせる時間軸の感覚をもたせきれてないとの指摘もあった。その他、将来の労働力不足に対して、高齢者、女性、外国人のどこに重点をおくかという問題を中心に授業づくりができるのでは、との提案があった。

(5)岡部氏から、日本取引所グループ(鹿島茂監修)『日本経済の心臓～証券市場の誕生』(集英社)が全員に配布された。日本における証券市場の歴史を、江戸時代の大坂堂島米会所までさかのぼり、明治、昭和、平成とたどったものである。



また、作成途上のアクティブワークブック「エピソードZERO教材」の構想が紹介された。前半では「起業」を、後半では「投資」をキーワードに、企業の活動と経済について学ぶ導入教材であり、ビジネスプランと株式ゲームを組み合わせたような、幅広い視点をもたせようとしている。今回の部会では議論している時間がなく、引き続きメール等で意見を募ることになった。

(6)杉田孝之氏（津田沼高等学校）は夏の経済教室で河原和之氏（立命館大学等）とともに「「ウソ！ホント授業」の作り方ー「日常の話題から“経済概念”を素材としてー」と題するプログラムを担当することになっている。河原氏は、書物、新聞、ニュースなどから生徒の興味を引く話題を取り出し、公民学習に結びつけた教材開発に、抜群の実績を残している。彼の授業づくりの仕方を、本人の報告、杉田氏からの問いかけ、討論などによって明らかにすることを目指したプログラムである。今日の部会では、現段階で予定されている発表内容が紹介された。

(7)奥田修一郎氏（大阪狭山市立南中学校）から、「カリキュラム・マネジメントの観点からみた経済学習」の報告があった。2019年度の高校入試問題分析、次期学習指導要領での小学生「家庭科」の教育内容と中学校「公民」との関係、中学校公民のカリキュラム案、の三点を取り上げたものである。重要な指摘や豊富な内容を含んだものであることから、次回の大阪部会であらためて取り上げることになった。

(8)その他、山本雅康氏（奈良学園中学高校）からは、財務省の協力による「財政教室」が始まったことの報告資料が、丹松美代志氏（大阪教育大学など）からはご自身執筆の「新聞活用で深い学びを創るには？」が掲載された社会科NAVI（日本文教出版）が配布された。

（文責 野間敏克）

次回開催予定：2018年9月22日（土）、時間は18:00～20:00、場所は未定。